



つつじ咲く丘で

五月の空にふさわしく つつじの花は 微笑んでいた
五月の風にふさわしく つつじの花は 揺れていた
五月の音にふさわしく つつじの花は 踊りだす

そんなつつじの咲く丘で 私は待ちます 大切な人を
きっと きっと 来てくれる
つつじの花が引き寄せてくれる
貴方のことを
きっと きっと 貴方は来てくれる
つつじの花に導かれ



「五月の空にふさわしく」とありますが、
今年のつつじは、ずいぶん早くに花をつけて私たちを
楽しませてくれました。
以前ならば、ちょうど今頃が見ごろだった気がします。
南風小学校の正門まわりのつつじたち。
今はピンクや白の花のかわりに緑や黄緑の葉が元気に
陽に向かっています。
その横を今朝も子どもたちが笑顔で、そして健康な
「おはようございます」の声で通り過ぎていきます。
入学した1年生もずいぶん学校生活に慣れてきたよう。
明日から連休後半。
6日金曜、そして9日月曜に笑顔の子どもたちと
出会うことを楽しみにしています。

「穴の深さより、穴の高さを感じよ」

以前、先輩の先生からいただいた言葉です。
「穴の中に落ちた子どもを上から見たとき、私たち大人はその深さと事の重大さを感じる。当然ですね。
でも子どもは視線を上に向けているのです。見上げた穴の高さに恐れ、不安を感じているのです。
ならば私たち大人は子どもの目線に立って穴の高さにおびえる気持ちに精一杯寄り添って、はげます。
そしたら子どもは私たちがすぐ近くにいてくれるような気持ちになって不安が少しやわらぐと思いますよ」
憂（うれい）の横に人（にんべん）をつけたら「優しい」という字になります。
「穴の深さより穴の高さを感じる」こと。今も大事にしている言葉の一つです。
できることが増えてきたとは言え、感染症対策で子どもたちは目に見えない
不安やストレスを抱え込んでいます。
私たち大人が子どもの心に精一杯よりそいながら、**み**とめあい、**な**かまとともに
かんがえ行動し、**ぜん**りよくでやり抜く子どもたちの姿をたくさん見つけ、はげましていきたいと思います



命を守る

全日本交通安全協会が主催する「交通安全年間
スローガン」。次に示すのは優秀作品の一部です。

- ▼ゆとりある 心と車間の ディスタンス
- ▼ママなんで？ 赤は止まると ならったよ
- ▼自転車に 乗るならきみも 運転手
- ▼手をあげて 自分で守ろう いのちの合図
- ▼あせらない つぎの青でも いいじゃない
- ▼スマホより 横断歩道の ぼくを見て
- ▼あおるより ゆずるあなたが かっこいい
- ▼見過ごすな 信じて挙げた 小さな手

27日の交通安全教室。
避難訓練に続く命を守る勉強でした。
1年生は歩行と横断、3年生は自転車に乗って
勉強する予定でしたが、あいにくの空模様。
なので、体育館での実施としました。
真剣なまなざしでとりくむ子どもたち。
自分の命を自分で守る構えが
高まっています。
1年生と3年生だけでなく、
全ての学年、学級で安全について
働きかけていきます。



■□スクールカウンセラー配置のお知らせ□■

本年度、南風小学校にスクールカウンセラーが
年9回（1回あたり3時間）配置されます。
スクールカウンセラーは心の専門家。
子どもが直面している問題の解決を援助するため、
子どもや保護者の相談にのり、専門的な知識を
もとに対応して心理的なケアを行います。
ご相談されたいことがありましたら、担任または
教頭に相談ください。相談は予約制。
お話になった内容は固く守られます。
ただ、時間が限られています。
相談を受け入れることができない
場合があります。
その際はご了承ください。



■□登下校時刻でお困りの際の対応□■

昨年度の学校通信No.18で検討のお知らせをして
いましたとおり、登下校の時刻でお困りの場合、
個別に対応させていただきます。下校時刻が早く
なったことでお仕事に支障が出ている場合は、
6校時の終了まで学校でお預かりします。
担任までお声かけください。